

「愛の心」がみつかる人物関係図

少年

ひとかたまりに風になってすっとなんでいく。
ぱっと火の中へとびこんだ。
力にかぎりほえた ウオーツ

大好き

自分の命より大切

じんざ

ライオンつかいのおじさん

「散歩でもしておいでよ。」

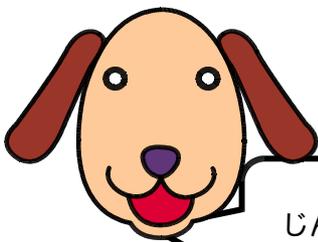
ぼく、ちょっとだけそばに行きたいんだけどな。
やってくるたびに男の子はチョココレートを
持ってきた。

だれがだれのことを
思っているか
で
わかるよ!



お客

いっしょけんめに手をたたいた。



じんざは少年が大好きだったんだよ。火のなかに「ぱっととびこんだ」ところからわかるね。

じんざの「ウオーツ」という声は、「だれか来てくれ～」という声だよ。命がけで少年を助けたじんざは、すごいよね。

「散歩でもしておいでよ。」というところから、じんざのことを大事に思っているおじさんの気持ちがわかるでしょ。「ライオンつかい」なのにやさしいね。